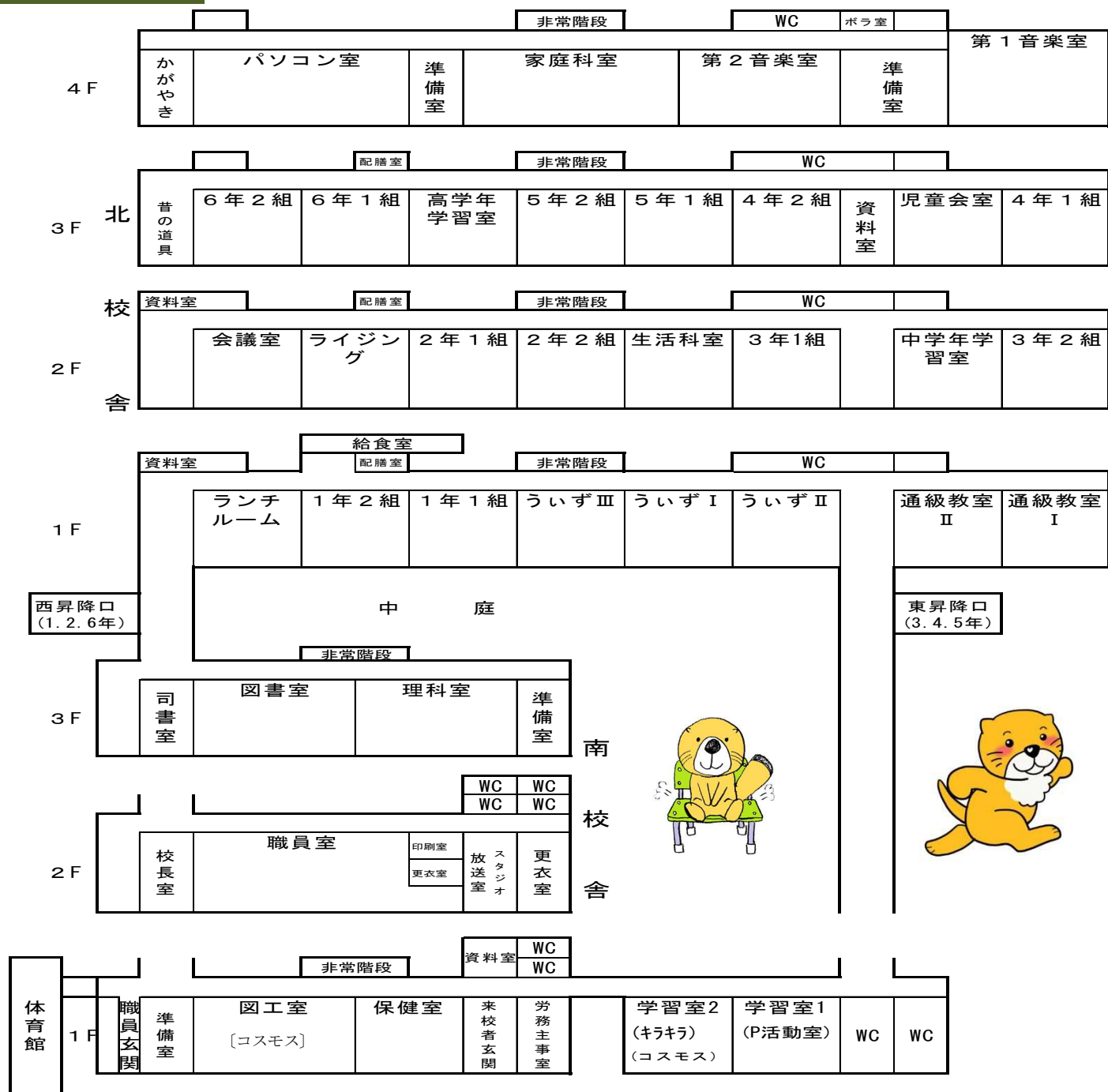


主
な
行
事

4月 8日	1学期始業式	7月22～26日	個人懇談	1月16日	6年進学先中学校訪問
10日	入学式	8月23日	ふれあい清掃	2月 4日	授業参観・学級懇談会
16日	PTA総会 授業参観	9月10日	学級懇談・授業参観 オープンスクール	12日～14日	5年冒険活動教室
4月21～25日	家庭訪問	10月10日	1学期終業式	2月27日	6年生を送る会
5月 7日	1年生を迎える会	11日～15日	学期間休業	3月18日	歓送の集い
16日	2年遠足	16日	2学期始業式	19日	卒業式
20日	4年遠足	10月20～24日	教育相談	3月24日	修了式
22日	3年遠足	11月 8日	運動会	3月25日～	学年末休業
27日	1年遠足	11月19日	就学時健康診断		
6月 5日～ 6日	修学旅行	12月 6日	オープンスクール	～地域行事～	
9日	引渡し訓練（1・2年）		全市一斉土曜授業	☆7月25日～26日	盆踊り大会
16日～20日	教育相談			☆11月 2日	地域祭り
7月20日～8月28日	夏季休業	12月26～1月7日	冬季休業		

教室配置図



今年度、創立49年目を迎える本校は、宇都宮市街地の北東に位置し、校庭の南側には宇都宮環状道路（宮環）が、学区の東側はJＲ宇都宮線が走る、住宅と大型スーパーなど店舗が立ち並ぶ地域にあります。本校創立と同年に組織された御幸ヶ原地区連合自治会（8自治会）のご支援・ご協力のもと、地域と共にある学校として歩んできました。本校は「鬼怒地域学校園」に属し、鬼怒中学校とその学区内の3小学校と連携した教育活動を推進しています。

学校の沿革

昭和52年 4月 1日	豊郷南分校舎、御幸分校舎にて開校	19年 4月 1日	特別支援学級設置
52年 7月23日	現在地に本校舎（現・北校舎）完成	20年 6月28日	御幸が原小学校地域協議会設置
52年12月13日	体育館が完成	20年 9月29日	校舎耐震補強工事完成
53年 2月25日	開校記念式典挙行、校歌・校章制定	20年11月18日	宇小教研「人権教育」研究発表
53年 8月 9日	プール完成	21年 4月 1日	特別支援教室（かがやきルーム）設置
55年 2月19日	管理棟校舎完成	21年 6月30日	普通教室等空調設備工事完成
57年 4月25日	この日を「創立記念日」と定める	22年 9月30日	ジャングルジム新設
60年 6月20日	プレハブ校舎（2教室）増築	23年 9月 1日	創立35周年記念講演
61年11月 8日	創立10周年記念式典挙行	25年 3月 8日	体育館耐震補強工事完成
平成 元年11月14日	市指定「学校安全教育」研究発表	25年11月 8日	宇小教研「体育科」研究発表
5年 3月30日	鉄棒、ジャンピング新設	28年 4月 1日	通級指導教室設置（29年増設）
7年 3月29日	飼育小屋新築	28年 9月21日	創立40周年記念式典挙行
8年11月 2日	創立20周年記念式典挙行	28年11月24日	宇小教研「外国語活動」研究発表
12年 2月28日	プレハブ校舎解体	29年 8月 7日	コンクリートコア抜き調査
12年 5月17日	学校農園（さつまいも栽培）開始	令和元年11月20日	北校舎トイレ洋式化工事完了
12年11月21日	市教委指定「薬物乱用防止教育」研究発表	2年11月21日	高速大容量通信ネットワーク整備
13年11月17日	創立25周年文化祭実施	3年 4月 8日	一人一台端末貸与
16年 2月24日	市学校版環境ISO認定	3年 6月15日	創立45周年記念航空写真撮影
17年 3月25日	プレハブ校舎（2教室）増築	4年 2月28日	体育館トイレ一部洋式化工事完了
17年11月17日	栃小教研「図画工作科」研究発表	5年 6月29日	給食室空調設備工事完了
18年11月22日	創立30周年記念式典挙行	6年 9月30日	給食室改修工事完了

みはらの教育 2025

基本目標

人権尊重の精神を基盤に、児童が多様な人々との「協働」を通して、自ら考え、未来を創造し、たくましく生き抜く人間力の基礎を培う。

みはら Passion 「発見」・「挑戦」・「創造」 — 支え合い、未来を拓く、みはらっ子 —

- 【 発見 】：新しい知との出会いや初めての経験をととして、自分の可能性や仲間のよさを発見する児童
- 【 挑戦 】：明確な目標をもち、仲間と協力しながら困難な課題に取り組み、前向きに夢を追う児童
- 【 創造 】：日々の学びの中から、新しい自分や多様な価値を生み出し、新しい時代を築く力をもった児童

学校経営の理念及び方針（目指す学校像）

経営理念

社会変化に柔軟に対応し、新しい時代を生き抜く力の育成

- ・自ら考え行動しながら、自己表現できる機会の創出
- ・仲間との協働の中で豊かな人間性を育む教育活動の展開
- ・教職員の熱意と英知を集結し、活気に満ちた教育環境の醸成

経営方針

- 児童が力を発揮するとともに、仲間のよさを認め合いながら、新しいことに挑戦する。
- 教職員が児童のよさを認め、課題に寄り添いながら「ほめて励ます」指導を行う。
- 家庭・地域・地域学校園と連携し、目標を共有しながら教育課程の具現化に努める。
- 基礎学力の定着を図るとともに、知識を活用する力の育成に努める。
- 教職員が組織力を生かして課題に対峙し、支援機能の向上と勤務時間の適正化を図る。

成長する学校
居心地のよい学校
開かれた学校
深い学びのある学校
組織が機能する学校

具 体 目 標

豊かな心の醸成	確かな学力の定着	強い心と体の育成
①基本的生活習慣の定着と規範意識の醸成 ②望ましい人間関係の構築された集団の育成 ③多様性を理解し、互いを尊重し合う心の育成 ④目標をもち、自ら挑戦する意欲の高揚	①学習内容の確実な定着と理解の深化の追究（ＩＣＴの効果的な活用） ②協働して課題解決に取り組む、学びに向かう人間力の育成 ③特別支援教育の充実による特性に応じた力の獲得	①健康・体力における自己の課題の把握とその解決に向けた実践力の育成 ②生涯に渡り運動に親しむ基盤の育成 ③健康・安全への意識の高揚と生活習慣の定着

児童数 R7.4.1 現在

学年(学級数)	男	女	計
1学年(2学級)	29 (3)	22 (1)	51 (4)
2学年(2学級)	30 (4)	20 (2)	50 (6)
3学年(2学級)	35 (1)	34 (1)	69 (2)
4学年(2学級)	42	20 (1)	62 (1)
5学年(2学級)	29	32	61
6学年(2学級)	29 (1)	29	58 (1)
計	194 (9)	157 (5)	351 (14)

() の数字は特別支援学級在籍者数<内数>

設置学級等・職員数

- ▼ 通常の学級 12 学級
- ▼ 特別支援学級(すぺーすういず) 知的障害 1学級
自閉症・情緒障害 2学級
- ▼ 通級指導教室 (みはらスマイル教室) 自閉症・ADHD 2教室
- ▼ 特別支援教室(かがやきルーム)

	男	女	計
校長	1		1
副校長		1	1
教諭	7	13	20
主事	1		1
講師	1		1
再任用	1		1
市会任職	1	3	4
県会任職		1	1
計	12	18	30

※1
※2
※3
※4
※5

本年度の重点目標

「自己肯定感の涵養」「規範意識の高揚」「主体的に学びに向かう力の育成」 ～「スーパーみはらっ子」の取組を通して～

- 学 校 運 営**・教職員が学校課題を共有し、方向性を明確にして解決に向かう学校組織の機能向上
・児童一人一人が自分の居場所をもち、仲間と認め合いながら、力を発揮できる場の創生
・地域社会や保護者への積極的な情報発信による信頼関係の構築と地域教育力の効果的な活用
・業務改革による、より充実した児童と向き合う時間の創出
- 学 習 指 導**・自分自身の目標や協働して、課題解決に取り組む活動を通した主体的に学びに向かう力の育成
・習熟度別学習やＩＣＴの効果的な活用による学習内容の確実な定着と理解の深化の追究
- 児 童 指 導**・認め励ます指導を通した自己肯定感の涵養と、目標をもち活動に主体的に取り組む態度の育成
・規範意識の高揚と、多様性を理解し仲間と認め合いながら伸びていく集団の形成
- 健 康 指 導**・児童が運動能力に関する自分の課題を知り、楽しみながら体力の向上を図る体育活動の充実
・「健康・安全」「食」に関する課題の把握と、実践力を伴う生活改善意識の育成
・感染症防止に関する正しい知識の理解と生活習慣の確立

学 校 運 営

本年度の主な取組

学 習 指 導

- ①「めざせ！スーパーみはらっ子」の実践
- ②児童の育ちを支える「チームみはらの特別支援」の推進
- ③「一人一人を生かし自己肯定感を高める」授業実践の在り方の研究
- ④地域教育資源の積極的な活用と連携
- ⑤学校ＨＰの充実と学校情報の積極的配信
- ⑥「みはらライジングルーム：別室登校支援室」の有効活用
- ⑦服務規律の遵守と信頼される学校の構築
- ⑧ＧＩＧＡスクール構想の積極的な推進と業務の効率化

- ①基本的生活習慣の定着と規範意識の醸成
・「めざせ、スーパーみはらっ子」活動の推進
・「みはらのきまり」の徹底
・生活目標の指導の徹底
- ②望ましい人間関係の育成
・いじめ、不登校への組織的対応
・望ましい学級集団の形成（道徳・学級活動・ＱＵ）
・課題の把握（教育相談・アンケート）と支援の焦点化
- ③「他者理解」「思いやり」「感謝」を重視した心の教育
・言葉遣い、あいさつの継続的指導
・縦割り班による清掃活動・ふれあい活動の推進
- ④情報化社会における課題の自覚
・「情報モラル」「セキュリティポリシー」に基づくＩＣＴの正しい使用方の理解
・ＳＮＳ等の活用起因するいじめ事案等の早期発見と対応

- ①主体的に学びに向かう態度を育てる授業づくりの推進
・導入で見通しを立てる活動の重視
・課題解決・課題追究に粘り強く取り組む学習活動の工夫
- ②個に応じた指導と学習内容の確実な定着を図る指導の充実
・「めあて」「まとめ」「振り返り」の提示とその活動の工夫
・教科の特質や児童の状況に配慮した習熟度別学習や少人数学習、ＴＴ等の効果的な実施
・「家庭学習強化週間」を活用した家庭学習の習慣化に向けた指導
・漢字オリンピックテストによる基礎基本の定着と家庭との連携
- ③自己肯定感を高める場面の設定
・一人一台端末を活用した主体的・協働的な学びとなる課題設定や学習活動
・一人一人の考えや活動のよさを認め合う場面の設定
・学習過程を受容的、肯定的に見取る評価の在り方の工夫

- ①たくましい体力・気力づくりの推進
・新体力テストや日常生活の振り返りによる、自己の課題の認識と解決に向けた実践（サーキットトレーニングの見直し）
・教科体育における多様な身体活動への取り組みと補助運動の工夫等による運動量の確保
・体育的行事での運動機会の確保及び日常化
- ②健康への意識高揚と生活習慣の課題把握や改善実践力の育成
・健康診断・体位測定に基づく生活改善意識の高揚（肥満対策）
・正しい食習慣を身につけるための指導の焦点化・安全に係る判断力の育成
- ③安全に関する意識の高揚と実践力の育成
・避難訓練の充実
・「５時ヘルぼう」の徹底

児 童 指 導

健 康 指 導

家庭・地域・地域学校園等との連携体制

宮っ子ステーション
・コスモス（子どもの家）
・キラキラ（放課後子ども教室）

みはらスポーツ文化少年団／後援会

釜井台幼稚園、つながるほいくえん釜井台、
つながるほいくえん御幸が原、希望保育園

御 幸 が 原 小 学 校

ＰＴＡ

魅力ある
学校づくり
地域協議会

交通指導員
東警察署等

御幸ヶ原地区
・連 合 自 治 会
・民生委員・児童委員連絡協議会
・青少年育成協議会
・長寿会 等

鬼怒地域学校園：鬼怒中学校、御幸小学校、
平石中央小学校、平石北小学校

※1：学校事務 ※2：育休補助 ※3：初任者指導教員 ※4：学校栄養士、かがやきルーム指導員、学校図書館司書、学校業務、※5：学級支援
ＡＬＴ（週２日）